



本社工場(兵庫県尼崎市)

○本社所在地：兵庫県尼崎市

○事業概要：ろう材・溶接材料の製造販売、プラント機器メンテナンスおよび真空ろう付受託加工

○常時使用する従業員：192名  
(2025年3月時点)○現在の売上高：81億円  
(2025年3月期)

○法人番号：2140001050350

○Web：<https://neis-co.com>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役社長  
山本 佳克

## 溶接・接合の技術サービスを通して社会に貢献

当社は、常に新しい技術を探求し、新しい接合材料、新しい接合技術で日本のものづくりの可能性を広げてまいります。溶接マテリアル事業での新接合材料開発、溶接エンジニアリング事業の溶接施工技術、真空ろう付エンジニアリング事業の真空接合技術が三位一体となって、2029年に100億の売上を目指します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

## 実現目標

自社で研究開発を行った高付加価値な接合材料の拡販と成長市場へのエンジニアリングサービス拡大により、設備投資完了が予定される2029年の売上高100億円達成を目指す。

単位：百万円	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
全社合計	8,167	8,329	8,408	8,511	8,596	10,371	12,146	13,921

## 課題

- 高騰する既存接合材料への対応
- 新溶材の量産体制構築
- 新工法導入による自動化
- 真空ろう付エンジニアリング事業の増強

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

## 目指す成長手段

- 溶接マテリアル事業では、自社開発の接合材料の量産体制を構築し、既存先からのアップセル獲得と海外販路拡大による売上向上を企図。
- 溶接エンジニアリング事業では、新たに取り組むレーザー溶接により、従来の溶接手段では対応できなかった領域へのエンジニアリングサービスを提供。
- 真空ろう付エンジニアリング事業では、成長する半導体市場の需要に応えるため、設備の増強を行い、売上の拡大を企図。

## 実施体制

- 溶接マテリアル事業については、千葉工場を拡張し、新接合材料の量産体制を整備。本社では国内販売及び日系企業の海外拠点への拡販を、タイ現地法人では海外のローカル企業への開拓を担い、国内外で販売体制を強化。
- 溶接エンジニアリング事業では、レーザークラッディングの技術開発部署を新設し、施工技術開発と受注施工に注力。
- 真空ろう付エンジニアリング事業では、姫路真空工場の人員及び設備の増強により、需要の拡大に対応。